

おれんじニュース

No.399

2023年8月



氷ノ山(兵庫県)

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	4
久住山・扇ヶ鼻	5
阿蘇山(高岳・中岳)	6
五家原岳クリーンハイク	7
雲仙の自然特集	8
鳥甲山・田代原散策	9
おれんじカレンダー	10

2023年	8月	9月	時間	場所
専門部会	26(土)	23(土)	13:30~14:30	西諫早公民館
全体集会			14:30~16:00	

8月



月例山行案内

部	技術研修部	ひまわり部	自然,山行部
月/日(曜)	8/19(土)~20(月)	8/25(金)	8/27(日)
山名(行事)	霧島連山(鹿児島)	金泉寺	宝満山
地 図	韓国、高千穂峰	多良岳	太宰府
集合場所	西諫早駅 6:30	緑地公園 9:00	西諫早駅 8:00
難 易 度	体力2/技術2	体力1/技術1	体力1/技術1
帰着時間	8/20(日) 19:00	15:30	17:00
歩行時間	5.0 h	4.0 h	4.0 h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	有	なし	なし
温 泉	有	なし	なし
参加費	16,000~18,000円	800円	4,000円
申込期限	8/12	8/21	8/21
集 約	福 田	田中 静	高 森
備 考	霧島連山の最高峰、韓国岳を目指す	轟峡, 大渡橋から溪流の音を聞きながら, ヒメシヤラの木, イロハモミジ巨木, 観音滝を見ながら, 金泉寺へ	滝コースを巡ります

9月

部	技術研修部	ひまわり部	自然・山行部
月/日(曜)	9/2(土)~9(土)	9/22(金)	9/17(日)
山名(行事)	雲の平、双六岳、鷲羽岳他	舞岳(有明町)	白滝山(下関)
地 図	三俣蓮華岳、笹ヶ岳、薬師岳	島原・雲仙	滝 部
集合場所	諫早 IC 高速バス停	緑地公園 9:00	西諫早 6:00
難 易 度	体力2/技術2	体力1/技術1	体力1.5/技術1.5
帰着時間	9/9(土) 13:00	13:30	19:00
歩行時間	6.0~8.0 h	3.0 h	4.0 h
交通手段	夜行バス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	車中2泊、小屋5泊	なし	なし
温 泉	有	なし	なし
参加費	12万円程度	800円	5,000円
申込期限	7月末	9/18	9/10
集 約	浦 田	田中 静	高 森
備 考	北アルプス最奥の地黒部の一滴を汲む旅。	8888段の階段を登る山頂より平成新山、普賢岳を望む。	急登を超えた先に待つ迫力のコルジュと白滝

事務局より

- ・7月1日付けで倉本桂子さんが入会されました。
皆さん宜しくお願い致します。



◇ 山筋ゴーゴー体操学習会

- ・7/6(木)13:30~15:00 長崎市のカプトガニアリーナにて山筋ゴーゴー体操学習会が29名参加(オレンジ7名)して開催されました。女性委員会では『生涯登山を目指して』山での遭難や事故防止の為に活動！「登山に必要な体力の維持管理は筋トレにあり」をスローガンに①年齢と筋力の関係を知る ②登山に必要な筋力を鍛える を掲げて六つの筋トレを1日15分、1週間で105分、1か月で75時間を推奨しています。

学習会は毎年開催していますので是非多くの会員の参加をお願いします。



* 参加者の感想

- ・身体が軽くなった、家でも楽しく続けようと思います。
- ・つま先立ちと片足立ちが弱く、鍛えなくてはと思った。
- ・筋肉の弱い部分があったので毎日続けたい。
- ・全身のストレッチで体がほぐされ勉強になった。
- ・筋トレは裏切らない、大腿大臀筋に気合を入れます。

◇ 山岳信仰・霊山郡岳・古代の道を歩く

奈良時代郡岳は太郎岳と呼ばれていた。奈良時代初期行基が太郎岳に三尊を祀る神社を開山したと記述されている。(大村郷村記) その後いつか不明だが太郎岳大権現~多良権現となった。古代の道はいくつかあるが、今回はその中の福重の修験道をたどってみよう。(痕跡を調査した個人の研究目的での想定図...下図)

- ・彼杵郡家：古代肥後国の役所(寿古町好武周辺)
- ・一の鳥居：太郎岳大権現に通ずる参道の起点(自然石に「道有」と刻んでいる)
- ・釈迦峰：仏教寺院があった、お釈迦様の足跡石「仏足石」として足形を信仰した。
- ・御手水の滝：周辺に修験道があったといわれる。拂川(祓川)から流れており高30m幅80mの巨石。また拂川溪谷には奇岩がいたる所にある。昭和時代にこの周辺で「経筒」が発見されている。「経筒」とは経塚に埋める写経を収める為の容器。



* 経ヶ岳の名前の由来とされている。

- ・本坊：古代郡岳の中腹に太郎岳大権現があった。中腹に縦9m、横36mの空地があり坊屋敷跡と言われている。
- ・坊石：郡岳の八合目にあり、坊屋敷跡の場所を関係づける。
- ・大権現：弥陀・釈迦・観音を祀って拝む、頂上に礎石跡が残る。



◇ 県連より

- ・「沢登り講習会」 7/30(日) ウナギデ沢 集合場所 9:30 黒木河川公園駐車場
- ・「登山フェスタ」 10/28(土)~29(日) 多良岳金泉寺宿泊
- 7/18(火)19:00 実行委員会(県連事務所、各会から委員2名選出)
- ・「平和行進」 8/1(火)~6(日).....詳細行程計画中
- ・「平和登山・遺構巡り」 8/30(土).....詳細計画中

定期トレーニング

コンパニオンレスキュー

実施日	6月17日	ロープハーネス	確保(エイトカン)	懸垂下降	ユマール登攀
場所	土師野尾ダム				
参加数	14名				



火曜岩ハイキング

月日	4/18 犬山城	5/2 黒木岳～前岳	5/9 雲仙
人数・時間	11名・4.5h	6名・3.5h	9名・4.0h
概要	歌垣公園P～犬山城～水堂安福寺。 歌垣公園のツツジは満開だった。犬山城までは約500段の階段を40分程度で頂上、展望を楽しんだ。	金泉寺登山口P～黒木岳～前岳～鬼の門～金泉寺登山口P。シャクナゲを期待したが花付きが悪く、残っていたミツバツツジと新緑を堪能した。	仁田峠P～紅葉茶屋～霧氷沢～普賢岳～仁田峠P。ミヤマキリシマを眺め、ヒカゲツツジを見に行ったが花は散っていた。好天に恵まれ涼風を受け、のんびり気持ちの良い山行だった。
備考	水堂安福寺 	鬼の岩屋 ミツバツツジ 	ミヤマキリシマ ゴジラ岩にて 

金泉寺
越～金
材キツ
外科医
どの涼
だった



水曜登山

月日	4/26 虚空蔵山	5/3 岩屋山	5/10 黒髪山
人数・時間	8名・4.0h	7名・5.5h	7名・6.0h
概要	岩屋口P～西登山口～虚空蔵山～岩屋口P～岩屋神社。 晴天の中、登山道脇のエビネ、シャクナゲ、ミツバツツジ等を愛でた。	式見ダムP～人面岩巡り～岩屋山～舞岳～式見ダムP 奇岩を探して谷あいを進んだが、岸壁に遭遇し進路を失って一時迷ったが人面岩？にはたどり着いた。	有田大銀杏～英岩下～年木谷分岐～英山～本城岳～黒髪山往復。 大銀杏から年木谷分岐までの登山道は急坂で荒れている。全体的に展望は良好だった。
備考	シャクナゲ エビネ 	人面岩？ ヤマルリソウ 	人面岩 大イチョウ 

6/11(日)

扇ヶ鼻(1689m) 久住山(1786.5m)

行程

6:30 西諫早駅—8:50 九重 IC—9:40 牧ノ戸峠登山口
 ~10:10 沓掛山頂~11:05 扇ヶ鼻分岐~11:50 星生山
 ~12:40 久住分かれ(昼食)13:00 出発~13:35 久住山
 ~13:45 赤川登山道を下山~16:00 赤川登山口
 扇ヶ鼻コース班
 9:40 牧ノ戸峠登山口~10:10 沓掛山~11:40 星生山
 ~12:50 扇ヶ鼻山頂(昼食)13:20 下山~15:00 赤川
 16:20 赤川登山口バス出発—20:00 西諫早駅着



霧雨に煙るミヤマキリシマ

登山概要

牧ノ戸から沓掛までの登りはウツギ、ドウダンツツジ、ミヤマキリシマのピンクがあちこちで見られた。今年は害虫被害でミヤマキリシマの数が少ないが充分楽しめた。扇ヶ鼻分岐で霧雨にあい雨具着用。星生山では視界ゼロ。久住分岐までの岩場の下りは霧の中で、アルプスのような緊張感があった。

久住山から赤川までの下りは木道が整備されているが、予想以上の長さで2度の休憩を取り予定より20分遅れで下りた。

扇ヶ鼻班も星生山に登り扇ヶ鼻へ。扇ヶ鼻山頂から赤川への下りは滑りやすい急坂で、両側の木を掴んで慎重に下りた。



雲海の上に
由布岳の双耳峰



星生山の岩が霧の中に見えてきた。



星生山山頂

一言感想

*初めて久住山に登りました。岩場や急斜面、長い階段と変化に富んだコースで楽しかったです。天気は霧がかかっていましたが、雨もさほど降らず登頂できて大満足です。

*雲霧の中、山頂からの展望はなかったのは残念でしたが、ミヤマキリシマをはじめ、登山道脇の様々な花に出会えて感激しました。きつい思いも下山したら爽快感に変わっていました。

参加者：辻、畦崎、吉川、今坂、福岡、浦、山下、松岡、川野、乾、工藤、高森、大原、高田



ベニドウダンツツジ



イワカガミ

阿蘇山 (高岳 1592m・中岳 1506m) 2023/6/18 (日)



仙酔峡尾根と奥に鷲ヶ峰

行程

西諫早駅 6:30—北熊本 IC—仙酔峡登山口 10:00～仙酔尾根～仙酔峡分岐～天狗の舞台・昼食
13:15/13:35～高岳 13:50/14:10～中岳～火口東ルート～仙酔峡登山口 16:00/16:25—北熊本 IC—金立—諫早着 20:20

登山概要

仙酔峡登山口から仙酔峡尾根を登る。暫く左手に鷲ヶ峰の険しい岩稜をワクワクしながら見て登ると、この尾根も岩稜帯となる。

中間地点から更に険しくなるが、ペースを保ちながら登りやがて仙酔峡分岐に着く。

「天狗の舞台」を往復し、高岳で記念撮影。

中岳第一火口を見て、火山の織り成す自然に感動すると共に、阿蘇五山の山容の大きさを実感できた。

ロープウェイ廃墟の遊歩道を感傷に浸りつつ下る。



テリハアカショウマ



山もりって感じだね

今坂 浦 浦田 川野 川原 工藤久保 国分 堺 白石
陣川 高田 辻 中野 福岡 福田 松岡 山下 鎗水

一言感想

- ▲仙酔峡尾根は滑らず、登り甲斐があり、天狗の舞台では一時ガスが抜けた。
- ▲阿蘇火口を上から眺める事が出来、スケールの大きさは迫力満点でした。
- ▲荒々しい岩稜の尾根で岩場の良い練習になりました。ペースメーカーが良かった。
- ▲男らしい山姿に惚れ惚れした。噴火レベルの低い時期に良い企画だった。
- ▲靄(もや)の中で統一行動ができ、安堵した。

2023/6/25 五家原岳クリーンハイク

行程 西諫早駅発 8:00—青少年自然の家—五家原岳山頂着 8:50～作業説明
～清掃作業開始 9:00～清掃作業終了 11:00～ゴミ分別～現地解散 11:15

清掃活動

- ◆山頂駐車場周辺と登山口周辺の草刈りや清掃とゴミ、空缶、ペットボトル等の收拾
- ◆山頂展望台広場と階段場所の清掃と除草作業及び邪魔な木枝の剪定作業

参加者：24名

鎗水、今坂、工藤、福岡、金丸、塚、乾、松岡、石部、中須賀、畦崎、西高森、吉川、陣川、高田、白石、浦、大原、田村、中野、浦田、山口、浦山

清掃概要

自家用車5台に分乗して、西諫早駅前を8時に出発し五家原岳山頂に9時前に到着した。山頂は雨模様の天気だったが霧もなく、作業にはさほど支障は無かった。各自、所定の場所に分かれて持参した鎌、スコップ、ほうき、剪定鋏等の道具を使って山頂展望台、階段場所や登山口周辺のゴミ收拾と除草作業を手慣れた要領でテキパキとしていた。

清掃作業も回を重ね、山頂やその周辺的美観状況は、徐々にではあるが良くなりつつあると思う。雨具着用での作業だったが、日照りも無くて順調に進んだ。2時間程度でサッパリ綺麗な山頂風景となり、疲れもしたが清々しい気分になった。また、この活動が継続し、この先も大切な自然と美観が保てられたら良いと思う。最後に、この五家原岳クリーンハイクに関し、事前に安全状況の調査や車両通行の障害物排除等々の作業をされたリーダー他関係者の皆様お疲れ様でした。

一言感想

- ※昨年より今年度は1時間早めた事が良かった。また、心配された天気も問題なくスムーズに清掃がなされ気持ち良く爽やかな気分です。
- ※マダニや蛇を警戒しつつ、雨のお陰？で雑草が抜きやすかった。見る見る綺麗になって達成感を感じ、いい気分になりました。一足先に下山して山野草を見逃した事が残念でした。
- ※天気は小雨、登山ならガッカリですがクリーンハイクの草刈り作業には絶好日和、ゴミ拾いと草刈り作業を終えて、爽やかな気分と達成感を得る事が出来ました。
- ※山頂は、昨年よりも幾らか綺麗だったが、毎年継続する事でいつも綺麗に保たれていくのではと思いました。来年も頑張ります。
- ※山に楽しませてもらっている事に感謝しながら草取りをしました。



雲仙の自然特集



オオルリ (オス、幼鳥)



ルリビタキ (オス)



ホオジロ



コゲラ



クロツグミ (オス)



キビタキ (オス)



ウグイス



アカハラ



メジロ



シジュウカラ



カケス



ムギマキ



ミソサザイ



ヤマガラ



ソウシチョウ



ヒメボタル



8 ゲンジボタル

2022/10～2023/6 雲仙普賢岳付近(主にアザミ谷)の野鳥と雲仙市のヒメボタルとゲンジボタルの写真を紹介します。

雲仙はもちろん、私たちが登る山には豊かな自然があり、山の動植物の姿に魅せられます。

これからも自然を愛し楽しみ、その魅力を発信して行きます。

撮影・文責 吉原 昌弘(2023. 7)

6/23(金) 鳥甲山：田代原散策



鳥甲山から見た吾妻岳

行程

西諫早駅 9:10・鳥甲山登山口 10:00
～鳥甲山頂上 11:15～鳥甲山登山口 12:10
～田代原遊歩道入口 12:30(昼食) /13:10 発
～田代原トレイルセンター14:20
～田代原発 14:40～西諫早駅 15:40

概要

鳥甲山の登山口は、田代原入口から国見側に1 km下ったところにあり、車は登山口から50m程上がった所の路肩に4台止めた。セメントの道でくねくねした道だった。林道終点にはNTT 中継所あり、ここから林の中へ入る。なだらかな登山道で、頂上の少し手前に少し急な登りがあるくらいで楽に歩けた。

頂上からは展望はなく、三角点と鳥甲山の標示板がある。近くに狭い岩場があり、ここから見る国見岳、九千部、吾妻岳の眺望が素晴らしかった。また岩場の真下には、大きなヤマボウシの木があり綺麗だった。下山後は、田代原の遊歩道を花を探して、工藤さんと山下さんに名前を教わりながらの歩きは楽しかった。

一言感想

初めての鳥甲山、車道ばかりかと侮っていたら、最後にしっかり登山の醍醐味！念願のヤマボウシにもやっと出会うことができ、田代原の自然歩道には最高に癒されました。



参加者 福岡 吉崎 山口 白石 今阪 大久保
高田 工藤 浦山 山下ち 中井(一般)

おれんじカレンダー

8月			9月		
1	火	火曜岩ハイキング(自主)	1	金	
2	水	水曜登山(自主)	2	土	
3	木		3	日	
4	金		4	月	
5	土	ボルダリング(技研部)	5	火	火曜岩ハイキング(自主)
6	日		6	水	水曜登山(自主)
7	月		7	木	
8	火	火曜岩ハイキング(自主)	8	金	
9	水	水曜登山(自主)	9	土	ボルダリング(技研部)
10	木		10	日	
11	金		11	月	
12	土	コンパニオンレスキュー(技研部)	12	火	火曜岩ハイキング(自主)
13	日		13	水	水曜登山(自主)
14	月		14	木	
15	火	火曜岩ハイキング(自主)	15	金	
16	水	水曜登山(自主)	16	土	コンパニオンレスキュー(技研部)
17	木		17	日	白滝山(下関) (自然・山行部)
18	金		18	月	
19	土	霧島連山	19	火	火曜岩ハイキング(自主)
20	日	(鹿児島県)(技研部)	20	水	水曜登山(自主)
21	月		21	木	
22	火	火曜岩ハイキング(自主)	22	金	舞岳(ひまわり部)
23	水	水曜登山(自主)	23	土	専門部会・全体集会(AMボルダリング)
24	木		24	日	
25	金	金泉寺(ひまわり部)	25	月	
26	土	専門部会全体集会(AMボルダリング)	26	火	火曜岩ハイキング(自主)
27	日	宝満山(自然・山行部)	27	水	水曜登山(自主)
28	月		28	木	
29	火	火曜岩ハイキング(自主)	29	金	
30	水	水曜登山(自主)	30	土	
31	木				

雲の平
(技研部)

川原顧問所掌➡火曜岩ハイキング(9:00)、コンパニオンレスキュー(第3土曜 9:30) 緑地公園集合
ボルダリング(第1,2土曜 13:30～、第4土曜 10:00～)

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	鎗水 律夫
編集責任者	高田啓子
編集委員	工藤学、福田清人、吉原昌弘、陣川光子、 西寿男、山下文代、林孝子、福岡正廣
発行年月日	2023/7/22
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

